

# 群馬総社 駅まちレター

いま、群馬総社駅が変わろうとしています。  
どんな“駅まち”にしたいか、  
みんなで考えるワークショップを実施しています。  
この通信ではその様子をお届けします。

## 群馬総社駅まちワークショップ 第2回開催報告

### 群馬総社“駅まち”ワークショップとは

前橋市では令和12年の供用開始を目指し、JR群馬総社駅の西口開設（駅舎・東西自由通路の整備、西口駅前広場・西口アクセス道路の整備等）事業に取り組んでおります。

この事業を契機に群馬総社駅が将来に渡って、皆様に親しみを持っていただける駅となるよう、群馬総社駅周辺がどうなるとよいか、新しい“駅まち”でどのように過ごしたいかなど、皆様と一緒に群馬総社駅の未来について考えるワークショップを開催しています。

### “群馬総社駅周辺” & “駅まちエリア”とは？

群馬総社駅周辺 = 群馬総社駅を中心とした徒歩圏エリア<sup>\*1</sup>

駅まちエリア = 群馬総社駅を中心としたエリア<sup>\*2</sup>

\*1 群馬総社駅を中心に概ね半径1km \*2 群馬総社駅を中心に概ね半径100~200m ※東西自由通路、東西駅前広場、隣接地域までを含む

## 第2回ワークショップ開催概要

日時：2024年3月2日（土）13:30~15:30

会場：総社市民サービスセンター ホール

参加者：42名

### 第1部 駅まちトーク

総社で暮らす/活動する“ひと”を通じて、地域の“いま”を知り、  
駅まちの新しい魅力を発見するためのトークイベントです。

第2回駅まちトークは、老年病研究所附属病院で理学療法士として従事する牧雄介さんと、  
総社町巢烏地区で美容室を営むrela hair salon代表羽鳥昌樹さんからお話をいただきました。

**牧** | 私は普段、リハビリ専門職として高齢者支援に携わっています。大学病院を経て、スポーツ分野でもリハビリの仕事につき、8年前に地元に戻ってきました。私たち人間は心身機能の状態に応じて、社会やコミュニティとの関わり方が変化していきます。つまり心身の健康と社会とのつながりは表裏一体であるということです。医療が健康に対して貢献できるのは20%程度と言われ、ほかには社会的・経済的・環境的要因と言われています。つまりまちづくりや人とのつながりが健康に密接に関係していると私は考えています。

老年病研究所附属病院 / 理学療法士

**牧雄介さん**

話し手  
No.03



rela hair salon 代表  
**羽鳥昌樹さん**

話し手  
No.04



**羽鳥** | 私は2014年に美容室を巢烏地区で開業しました。床屋を営んでいた祖父から、商売を続ける上でまちの循環の中に自分が居ることの重要性を学びました。以前、店舗の2階で私設図書館を運営しており、地域の方々が多目的に利用できるような場となりました。そこで私は、「点=人」が「つながる=線」になることがまちづくりの鍵だと実感しました。まちは魅力的な「人々=点」で溢れています。点と点を線にするきっかけさえあれば、総社という場所でもっと豊かな循環が生み出されることと思います。

## 第2部 駅まちディスカッション

どんな駅まちにしたいか、グループで意見交換を行い、駅まちの“みらい”について考えます

### 第1回 駅まちディスカッション ワーク1 (前回) の振り返り

前回のワーク1では「群馬総社駅周辺の将来像(グランドデザイン)を考えよう」をテーマに、将来、群馬総社駅周辺がどのようなまちになるとよいかを考え、みなさんの想う「〇〇なまち」を集約し、分類ごとの4つの将来像案を作成しました。

#### 【群馬総社駅周辺の将来像(案)】

##### 交流・コミュニティ

人の繋がりを紡ぎ、みんなが活躍できるやさしいまち

##### 生活・商い

ケアの充実と商いの活気が暮らしを支えるまち

##### 自然・歴史・文化・景観

豊かな自然と悠久の歴史が暮らしに寄り添うまち

##### 交通・安全

歩いて楽しい、安心して快適なまち

### ワーク1: 群馬総社駅周辺の将来像(グランドデザイン)を確認しよう

今回のワーク1では、上記の将来像案に対し、「いいなと思ったこと」、「気になったこと」などを共有し、群馬総社駅周辺の将来像(グランドデザイン)案を確認しました。



1 前回のワークでみなさんから出た「〇〇なまち」を事務局で集約し、作成した将来像案を確認する



2 いいなと思ったこと、気になったことなどをグループで共有する



3 グループで出た意見を発表する

### 各グループから出た主な意見

#### 【交流・コミュニティ】

- ・ 交流とコミュニケーションが生まれれば交通も発展すると思う
- ・ 総社の人々が総社を好きになれば、それが外部の人にも伝わり、よりよいまちになると思う
- ・ 東西自由通路の整備により、東西地域の繋がりも生まれると思う

など

#### 【生活・商い】

- ・ 「ケア」が何を意味するのか分かりづらい
- ・ 「支えるまち」よりも「つなげるまち」の方が能動的、継続的の感じがするのでよいと思う
- ・ 商いの活気(物理的な明かり)があれば、「歩いて楽しく、安心なまち」に繋がる
- ・ 「活気がある」は繁華街というよりも賑わいはあるが、「つつましい」イメージ

など

#### 【自然・歴史・文化・景観】

- ・ 駅から見える山々と鉄道に群馬総社らしさを感じる
- ・ 古墳や歴史資料館など既存の文化を活かしたい
- ・ 総社の魅力的な歴史資源を多くの人へ伝えるように情報発信方法の工夫が必要だと思う

など

#### 【交通・安全】

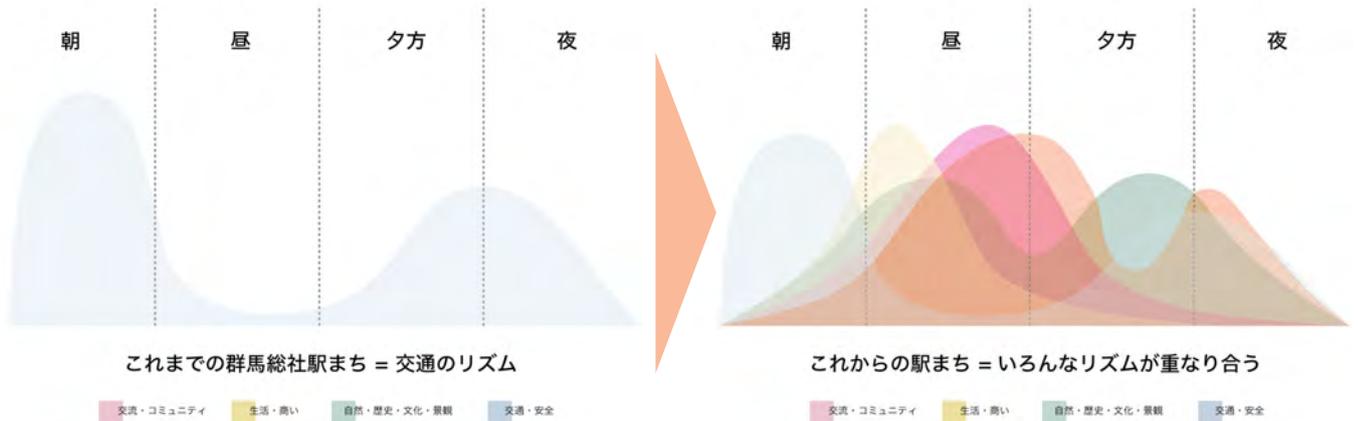
- ・ 歩いて楽しくなるには、総社の歴史名所を散策できるような仕組みづくりが必要だと思う
- ・ 「安心して快適」は最低限確保されるものだと思う
- ・ 駅周辺に交通網を発達させることで、駅の周りがウォーカブルなまちになると思う

など

# 第1部 駅まちディスカッション ワーク2(前回)の振り返り

前回のワーク2では、「将来の駅まちエリアの使い方を考えよう」というテーマで、「だれが・どこで・何を」のワンシーンを作成し、将来の駅まちエリアの「使い方」イメージしました。

みなさんから出たワンシーンをまとめると、将来の駅まちエリアでは、鉄道利用のためだけの駅ではなく、暮らしの中の様々なワンシーン(風景)が、重なり合い展開されていくことが分かりました。



## ワーク2：駅まちタイムライン(1日の流れ)をつくろう

今回のワーク2では、前回ワークでみなさんが作成した将来の駅まちエリアの使い方(使われ方)を集約したワンシーンカードを用いて、ワンシーンが「いつ(平日の朝・昼・夜、休日)」、「どこで(駅・自由通路、駅前広場、隣接地域)」を実施したいかを考えながら、駅まちタイムライン(1日の流れ)を作成しました。

作成した駅まちタイムラインをグループみんなで眺め、将来の駅まちエリアの時間帯による使い方(使われ方)の変化を議論しました。



1 前回のワークで作成したワンシーンを「タイムライン=時間の流れ」に並べて、将来の「駅まちの1日」を作る



2 みんなで作成したタイムラインを眺め、時間帯による駅まちエリアの使い方(使われ方)の変化について議論する



3 グループで作成した駅まちタイムラインを発表する

駅まちタイムライン

	平日				休日			
	朝	昼	夕方	夜	朝	昼	夕方	夜
駅自由通路								
駅前広場								
隣接地域								

交流・コミュニティ    生活・商い    自然・歴史・文化・景観    交通・安全

- 親が [移動する] だれが 送迎をする なにを 駅前広場
- だれもが [待つ] だれもが 待ち合わせをする なにを 駅前広場で
- 親子が [眺める] だれが 電車を見る なにを 駅前広場から
- 農家が [売る・買う] だれが マルシェをする なにを 駅前広場で

ワンシーンを実現したい時間と場所にワンシーンカードを貼り、グループごとの駅まちタイムラインを作成しました。

## 各グループの駅まちタイムライン

### A グループ



#### 【平日の朝】

- ・交通渋滞なくスムーズに移動したい

#### 【平日の昼】

- ・駅前広場でみんなが集まれるようにしたい

#### 【平日の夕方】

- ・駅・自由通路や駅前広場で時間調整できるようにしたい

#### 【休日】

- ・自由通路や駅前広場から山などの景色やSL（電車）を眺めたい

など

### B グループ



#### 【平日の朝】

- ・駅利用者（通勤・通学）の利便性を重視したい

#### 【平日の昼】

- ・駅・自由通路で地域の活動を展示したり、山やSLなどの景色を眺めたい

#### 【平日の夜】

- ・電車で総社に帰ってきた人が勉強や趣味などを楽しめるようにしたい

#### 【休日】

- ・来街者が群馬総社駅を目的地として訪れる場所にしたい

など

### C グループ



#### 【平日の昼・夕方】

- ・駅・自由通路から山（北側）の景色をみんなで共有したい
- ・駅前広場に人が集中しすぎないように、時間を潰せる空間や隣接地域に人を動かす仕組みがあるとよい

#### 【休日】

- ・駅まちエリアで総社在住以外の方に総社の魅力を発信したい

など

### D グループ



#### 【平日の朝】

- ・駅まちエリアで朝食が食べたい

#### 【平日の昼】

- ・隣接地域で子どもや子育て世代、高齢者が集えるようにしたい

#### 【平日の夕方】

- ・駅前広場や隣接地域で充実した待ち時間を過ごしたい

#### 【休日】

- ・駅まちエリアから周辺の総社の歴史名所を散策したい

など

### E グループ



#### 【平日の朝】

- ・高齢者の方が駅前広場で体操した後、自由通路の展示されている孫の作品を見ておしゃべりしているような風景が生まれてほしい

#### 【平日の夕方】

- ・駅前広場で自分時間を楽しみたい

#### 【平日の夜】

- ・自由通路で夜景などの景色をゆったりと眺めたい

#### 【休日】

- ・駅前広場を中心にイベントなどを開催したい

など

## 駅まちディスカッションのスケジュール

第1回 | 2024年1月28日 **済**

テーマ

- 群馬総社駅周辺の将来像（グランドデザイン）を考える
- 将来の駅まちのワンシーンを考える

第2回 | 2024年3月2日 **済**

テーマ

- 群馬総社駅周辺の将来像（グランドデザイン）を確認する
- 駅まちタイムライン（1日の流れ）をつくろう

第3回

2024年5月頃  
（予定）

令和6年度も引き続き、駅まちディスカッション（群馬総社「駅まち」ワークショップ）を開催予定です。

開催の様子は、この駅まちレターでお届けします。

発行：前橋市役所 市街地整備課 / お問い合わせ：工務係

TEL:027-898-6967 / FAX:027-221-2361 mail:shigaichi@city.maebashi.gunma.jp